こんにちは 加藤ひろし です

第103号

私の活動地域
晴海・勝どき・豊海町
築地・浜離宮庭園

くらしや区政のご相談
お気軽にお電話ください
３５５１－６８２０（事務所）
３５３３－０５８３（自宅）

日本共産党中央区議会議員　私のブログもご覧ください『こんにちは加藤ひろしです』で検索！

中央区内共通買物券（ハッピー買物券）販売総額5億円発行
さらなる増額で地域活性化・区民生活応援を

私（加藤ひろし）が所属している「区民文教委員会」が４月17日開催され、今年度のプレミアム付共通買物券（ハッピー買物券）の販売について報告がありました。以下、詳細についておしらせします。

６月17日午前９時より販売

販売日時は２０１８年６月17日（日）午前９時から午後５時までですが、昨年は午後４時前後に完売しています。購入を希望される方はお早めに。

販売場所は
①「区役所本庁舎８階　大会議室」、
②「日本橋区民センター２階」、
③「月島区民センター１階」、
④「勝どき区民館１階」、
⑤「晴海区民館」
の５箇所で購入することができます。

今年も、販売総額は５億円で、10％のプレミアムが付き、額面総額は５億５千万円となります。

上記シールの掲示のある店で利用できます。

また、新生児誕生祝買物券及び敬老買物券は従来通り別途配布されます。（左の表）

敬老買物券及び新生児誕生祝買物券など贈呈

★75歳～99歳
買物券３，０００円
★喜寿（７７歳）
すし券５，０００円
買物券３，０００円
★米寿（８８歳）
すし券５，０００円
買物券３，０００円
★１００歳以上
賀寿状
買物券１０，０００円
★新生児誕生祝買物券
３０，０００円

区民一人一回限り５冊まで購入可能

売単価は１冊１万１０００円（５００円券22枚綴り）の買い物券を１万円で販売します。購入は一人１回限りで、購入限度は５冊までです。購入できる方は、16才以上の区民（本人のみ）、ただし障害者、要介護者、難病など医療費助成受給者については代理購入が可能です。

取扱店は、区に登録をしている区内の中小小売店・サービス業です。区内では１，４６０店舗で利用することができます。

業種では、飲食店、スーパーやコンビニ等の小売業、医療や理美容などのサービス業や薬局などです。（裏面表参照）

使用期間は２０１８年６月17日（日）から２０１９年３月31日（日）までです。尚、使用の際は釣り銭が出ませんのでご注意を。また購入した買い物券が、期限内に使用できなかった場合はプレミアムを除いて払い戻しが可能です。

築地市場移転反対・現在地で再整備を

日本共産党中央区議団ニュース
2018年5月上旬号　中央区築地１－１－１
電話３５４６－５５６３，ＦＡＸ３５４６－９５７０

地域活性化・区民生活応援
さらなる増額を求める

共通買い物券は、党区議団の長年の要求で実現することができました。実施は２０００年度（平成12年度）販売額３億３千万円からスタートし、２００９年（平成21年度）から５億５千万円に増額し今日に至っています。

私（加藤ひろし）は、委員会において、「購入する区民の利便性を高めるためにも、販売場所の増設の検討」を求め、「区内の商店街や地域振興の面、区民生活応援の面から発行の増額」を求めました。共通買い物券発行の増額は、党区議団が一貫して求めています。

共通買物券の導入から19年、発行額を増額して10年目迎えます。

この間、中央区の人口は大幅に増加をしています。

共通買物券導入時の人口は７６、３２５人（２０００年１月１日）、３億円から５億円に発行額を増額時は１１０，７０２人（２００９年１月１日）、今年（２０１８年）は既に16万人を超えています。

一人でも多くの方が利用できるよう発行額を増額するべきです。

取り扱い業種及び店舗数

１．飲食店
食堂・レストラン・そば店など
（登録店数３１０店舗）

２．飲食料品小売業
米店・スーパー・コンビニ・菓子店など
（登録店数４５６店舗）

３．サービス業
医療・旅行代理店・理美容など
（登録店数２６５店舗）

４．飲食料品以外の小売業
衣類・家電・自転車など
（登録店数３５７店舗）

５．薬局・ドラッグストア
（登録店数５６店舗）

６．その他　　１６店舗

登録店舗総数１，４６０店舗
（2018年1月31日現在）

２０１８年「区民アンケート」に寄せられた声を紹介します。（随時紹介）

その４

【8】原発についてどう考えですか

①今すぐゼロに

@原発の有効性を感じられない。安全対策が不充分。（50代）

@日本は地震国などの、福島などが良い例。（70代）

@いったん事故が起きれば終息できない事が明らかになっている中で、再稼働などあり得ない。原発はただちに廃止し、自然エネルギーへの転換に方針転換を急ぐべきです。（70代）

@「カクのゴミ」未来に残してどうするのですか。（80代）

@なくしても大丈夫、できるかぎり自然に近い方がいい。（40代）

@報道がされなくなったのが情報不足です。原発だけでなくプルトニウムの倉庫、ウランが燃えたなど、どうなっているのか。（60代）

@どうして今だにゼロに向かっていないのか分からない。世界的にみてもあれだけの現実を経験したのに、第一、唯一の被爆国であることを忘れてはいけない。（60代）

②期限を決めてゼロに

@人間の力で対処できない原発を持ち続けることに意味はないと思う。（60代）

@また、福島みたいに事になると大変ですよ。（70代）

@政府はなぜもって自然エネルギーの開発に力を入れないのか？積極的に原発０にいくべき（70代）

@代替になるものがはっきりしないので、やみくもにゼロにしてもしかたがない。（40代）

@「今すぐ」は、現実的に無理（70代）

@使用済み核燃料の最終処分地が決まっていないのに、原発を稼働する神経が理解できない（60代）

@小生は原爆被爆者です（爆心地より２．０km、８歳）。原子力の被災は絶対に避けてほしい。（80代）

③再稼働すべき

@安全第一、念には念をいれ。地球環境を考慮、安い電力でないと国がほろびる。（80代）

@原発がなければ、何もできないでしょ！（60代）

@原発に変わるものありますか？　風力・太陽とかありますが、色々コスト問題とか有る。本音はゼロにしたいが。（80代）

お願い

引き続き「区民アンケート」へのご協力をお願いします。